

'23.5. ~ '24.3.

鳥取県-江原特別自治道

職員相互派遣研修

結果報告

# 目次

## 1. 月別研修結果報告

〔‘23年 6月〕 国際観光誘客課

〔‘23年 7、8月〕 家庭支援課

〔‘23年 9月〕 障がい福祉課

〔‘23年 10月〕 人口減少社会対策課

〔‘23年 11月〕 子育て王国課

〔‘23年 12月、‘24年 1月〕 観光戦略課

〔‘24年 2月〕 まんが王国官房

## 2. 勤務時間外活用

## 3. 最後に

# 目次

## 1. 月別研修結果報告

# ['23年 6月] 観光誘客課

## '23年 6月

- 06月06日 鳥取県中部地域(三朝－倉吉)SNS記事用取材
- 06月12日 鳥取県観光連盟のドローン撮影支援
- 06月20日 Discover Another Japanを利用した米子－倉吉取材
- 06月26日 鳥取県東部地区日韓親善協会総会参加  
(講演会講師：駐神戸大韓民国総領事 イ・サンリョル)

# ■ Discover Another Japan

## 観光客になってパスを持って回る経験 韓国を観光する外国人の視線体験

### 1. Discover Another Japanについて

- 米子, 倉吉エリアは観光地間の距離が離れている → 公共交通機関のみでの移動は事実上不可
- 見る所は少ない反面、交通の制約が大きくて一日の内に回れる所の数が少なくなる
- 短期間で訪問する場合、使用が難しい

### 2 パスの開発

- パス:フリー区間利用券などパスを有効に使用するためのルート进行計画する人が多い
- 最適なルートがモデルコースになることが多い
- 観光地間の距離、公共交通機関の配置時間など、パス構成に必要な要素について考える機会

# ['23年 7、8月] 家庭支援課

## ‘23年 7月

- ・07月05日 ニッセイ財団贈呈式
- ・07月06日 子育て学習センター コーセリ
- ・07月11日 困難を抱える女性支援法に関する基本計画を立てるためのヒアリング
- ・07月12日 未来のパパママ講座(鳥取市立中ノ郷中学校)
- ・07月18日 青少年有害環境防止施策について
- ・07月19日 産後ケア施設「やわらかい風(鳥取市)」見学
- ・07月24日 児童自立支援施設中国少年野球大会 開会式
- ・07月25日 きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター(鳥取市)
- ・07月26日 中部療育園、皆成学園、エール(倉吉市)見学
- ・07月27日 子どものための福祉機器展、鳥取療育園(鳥取市)見学

# ['23年 7、8月] 家庭支援課

## '23年 8月

- ・08月01日 女性相談ヒアリング(鳥取市)
- ・08月02日 中部ブロック指導員等研修(琴浦町)
- ・08月03日 鳥取市要保護児童対策地域協議会代表者会議(鳥取市)
- ・08月04日 これからのパパママ講座
- ・08月07日 鳥取こども学園内施設(鳥取市)
- ・08月08日 里親制度について、ファミリーホーム
- ・08月09日 母子生活支援施設のぞみ(八頭町)
- ・08月10日 東部ブロック指導員等研修(智頭町)
- ・08月14日 児童相談所内一時保護所
- ・08月15日 児童相談所の現状と機能について
- ・08月16日 婦人相談所の現状と機能について
- ・08月21日 鳥取県立喜多原学園(米子市)
- ・08月22日 児童相談所定期受理会議
- ・08月23日 ペアトレーニングとりまるの実際
- ・08月24日 児童相談所と警察の連携について

## ■ 産後ケア

### 出産に対する認識の変化

#### やわらかい風

- ・対象: 出産後1年以内の産婦 \* 居住地域の制限なし
- ・支援内容: 産婦に対する産後1:1ケア心理相談、児童ケア支援、授乳など育児基本知識教育
- ・従事者: 助産師、看護師など5名
- ・利用費用: (鳥取県在住者)無料
  - ※ 鳥取県以外の居住者の場合、居住地域の契約状況により別途料金
- ・1:1ケア(産婦1人に対して5人の専門家が担当)に対する費用負担で支援単価の引き上げ要求  
→ 現在はボランティア活動に依存

# ■ 発達障害者支援

## 発達障害者の自立を支援する福祉

### 1. 発達障害支援センター YELL

: 発達障害者の生涯支援 → 段階に合わせた支援提供・連携

相談		家族、本人の相談、利用できる制度のご案内
支援	市町村	発達障害の早期発見等に協力
	センター	発達障害者への対応方法等についての助言 発達障害者の特性情報の提供
認識改善		ネットワークづくり、障害者に係る研修や講演会等の開催

# ■ 発達障害者支援

## 発達障害者の自立を支援する福祉

### 2. 中部療育院

1) 分類：通院施設/ 専門医常駐

2) 目標：身体活用機能の向上を通じて発達障害児童が自らできることを増やし、できるだけ少ない助けて普通の生活ができるよう支援

食事、玩具操作、身体認知、社会的約束と規律遵守など

### 3) 機能

(外来診療) 発達障害児童対象小児科、リハビリテーション科診療

(昼間保護) 学齢期の児童の休校日、放課後など児童の生活能力向上および社会交流増進目的

(医療型発達支援) 未就学児と親対象の指導(学び)方法教育、身体活用教育

(相談) 家庭訪問、施設訪問等による相談サービスの支援

(施設支援) 保育園、学校などを訪問して発達障害児童指導方法研修

# ■ 発達障害者支援

## 発達障害者の自立を支援する福祉

### 3. 皆成学園

- 1) 分類:入所施設、家庭保護が困難な（重度）発達障害児童
- 2) 入所: ① 児童虐待による入所指定(親の同意必、児童相談センター判断 → 不服時審判)  
② 親の入学希望
- 3) 機能
  - ・ 発達障害の程度に応じて個人の目標を設定し、自己効力感（or自己肯定感）を向上
  - ・ 自治会の運営 → 社会構成員として問題を解決する方法を学習、主体意識育成
  - ・ （重度障害）フォトカード、ジェスチャー等を用いたコミュニケーション方法の教育
  - ・ ショッピング、料理、公共交通機関利用、食堂利用など基礎的な生活マナー教育  
→ 園から離れた住宅で自立体験
  - ・ 施設保護終了後、成人施設として再入所または生活支援施設、職場などの斡旋

# ['23年 9月] 障がい福祉課

## ‘23年 9月

- 09月22日~24日 手話パフォーマンス甲子園ゲスト参加者（ソンス女子高校）案内
- 09月25日 江原特別自治道一鳥取県 障害福祉交流団

# ■ 手話パフォーマンス甲子園

## 障害と非障害の壁を越えて手話が一つの言語として使われる空間

### 1. 第10回 手話パフォーマンス甲子園(‘23. 9. 16 ~ 9. 25)

- ・鳥取県手話条例制定（手話を全国で初, 言語として認定）10周年記念
- ・音楽とダンスをフェスティバルの主なテーマとし、

障害のある人、聴こえる人の区別なく楽しめるように

- 音楽フェスティバル(16, 17日開催): 歌手が手話と声で同時に歌う
- 手話通訳士を配置し、字幕、音声を提供することで、誰もが気軽に楽しめる環境構成

### 2. 障害認識改善

- ・重く感じられる障害に対する叫びをダンスと歌、演劇などを通じて伝える
- ・大変で難しいという障害に対する認識を改善の足場に
- ・日本財団、聾唖連盟理事長、県知事など来賓も手話を使用
- 手話は聴覚障害者や弱者のためのものだという固定観念に挑戦

# ['23年 10月] 人口減少社会対策課

## '23年 10月

- 10月16日「こところラボ@鹿野プログラム」見学
- 10月28、29日「里山交流会」見学

# ■ ことこラボ@鹿野プログラム

\*16日のみ見学

## 社会各層の理解と共感に基づく地域再生

### 1. 地域の連携による企業研修

- ・ IT企業、新聞社、通信社など様々な職種の参加
- ・ 人口減少と空き家問題を抱える鹿野の現状の理解

セッション1	10月16~18日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 鳥取県における空き家対策についての講義</li><li>・ 鹿野の空き家の現状について説明し、村を見学</li><li>・ 鹿野のアップサイクルを利用した町づくり活動について</li></ul>
セッション2	12月7~8日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 鹿野鳥の劇場など町づくり施設の資源の地域貢献</li><li>・ 中山間地域に関する研究内容の発表</li></ul>
セッション3	1月20~21日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 最終発表</li></ul>

# ■ ことこラボ@鹿野プログラム

\*16日のみ見学

## 社会各層の理解と共感に基づく地域再生

### 2. IT企業、新聞社、通信社など様々な職種の参加

- ・町づくり、アップサイクル、空き家問題など地域の懸案を社会統合的観点から分析
- ・様々な分野の融合による地域社会の新たな発展可能性及び新たな観点形成
- ・都市青年層が田舎での生活経験、地方に迫った現実的な問題に対する理解と共感を図る

# ['23年 11月] 子育て王国課

## '23年 11月

- 11月06日 「鳥取県子育て川柳コンテスト審査委員会」 見学
- 11月08日 「鳥取県立私立幼稚園監査」 見学
- 11月10日 「第3回子育て王国鳥取協議」 見学
- 11月14日 「鳥取 - 島根若者公務員の結婚政策提案」 見学

# ■ 第3回子育て王国鳥取協議

## 子ども中心の社会の実現

### 1. 概要

- ・日時: '23.11.10 (金) 10:00~11:30
- ・目的: 「新子育て王国鳥取計画」の策定に向けた意見聴取
  - ↳ 成長環境、結婚、子育てなどについて、**子どもや若者世代の意見**
- ・内容: 「新子育て王国鳥取計画」骨子案について意見交換  
子どもの権利保護のための県のアドボカシー実施状況等

### 2. 協議会の方向性

- ・大学生、青年移住者、弁護士、保育機関等問題に係る様々な機関の意見の取りまとめ
- ・関連地域社会または本人の職業で経験する問題を共有することで、新たな政策開発の糸口
- ・自由な意見交換の場 → 自発的に共有し、積極的な参加

# ■ 第3回子育て王国鳥取協議

## 子ども中心の社会の実現

### 3. 多様化した社会に対応

- ・ 実際、男性が育児休業中に経験する経済的困難に対する対策
- ・ 一人で子供を育てる女性、子供を産んでから結婚する夫婦など多様な家族の形態に対応

# ['23年 12月、'24年 1月] 観光戦略課

## '23年 12月

- ・ 12月05日 「R5 観光業関連者研修」 見学
- ・ 12月05日 「R5浦富海岸2次交通 運営協議会臨時総会」 見学
- ・ 12月06日 「ユニバーサルツーリズムについて」

## '24年 1月

- ・ 01月11,12日 観光地視察
- ・ 01月17日 県ホームページ記事取材見学
- ・ 01月18日 「鳥取砂丘未来会議」 見学
- ・ 01月29日 「ねんりんピック 2024 執行委員会」 見学

# ■ ユニバーサルツーリズム

## 新たな可能性を生み出す観光

### 1. ユニバーサルツーリズムについて

- ・日時: '23.12.6(水) 15:00~16:30
- ・目的: **困難な人**のためのユニバーサルツーリズムに対する理解度向上
  - ↳ 身体障害者だけでなく、妊婦、高齢者、LGBTQなど不便を感じるすべての人

### 2. ユニバーサルツーリズムの必要性

- 1) 高付加価値産業としてのユニバーサルツーリズム
  - ・団塊世代（ベビーブーム世代）の高齢化による困難のある人口の増加
  - ・日本の主要なインバウンド国である東アジアの高齢化傾向に応じて、補助を必要とする旅行者の増加
  - ・活動補助者など関連職種の雇用創出効果を期待
- 2) 障害者の生活の質の向上
  - ・障害者の外出による生活満足度(QOL)の向上
  - ・健康増進による社会的医療費の減少

## ■ ユニバーサルツーリズム

### 新たな可能性を生み出す観光

#### 3. 施設改善と改善方向

- ・ 障害者が望む配慮の方法: 態度と配慮(36%)、トイレ(30%)、部屋の設備(24%)
- ・ 視覚障害、聴覚障害、肢体障害、高齢化による緑・白内障、妊婦、脳卒中後遺症、補助犬など

部屋のスイッチ、緊急避難・構造、浴室・ベッドの車椅子へのアクセス、支え棒の有無、  
物品の貸し出し、人材支援が可能かどうか

# ['24年 2月] まんが王国官房

## '24年 2月

- 02月01日 鳥取漫画王国について
- 02月05日 「小学生対象漫画授業」 見学
- 02月17日 「漫画アワードSHOW」 見学

# ■ 漫画アワードSHOW

## 国際的な視点を反映した鳥取まんが王国

### 1. イベント概要

1) 日時: '24月2日17日 (土) 15:00~16:45、場所:とりぎん文化会館

#### 2) 構成

- ・表彰式:「第12回鳥取国際マンガコンテスト」受賞者表彰
- ・声優トークショー:有名声優（吉岡茉祐、厚木那奈美）のトークショー
- ・アテレコ:「第12回鳥取国際マンガコンテスト」受賞作吹き替え
- ・受賞作の選定理由と構成に関する審査員の談話
- ・記念写真撮影など

### 2. 未来へつづく鳥取まんが王国

- ・漫画を通じて世代を反映した多様な家族の姿を見ることができる機会
- ・声優を目指す地元のアマチュア声優に舞台に立つ機会を提供
  - 地域の才能を発掘、活かし描く鳥取まんが王国の未来

# 目次

## 2. 勤務時間外活用

## ■ 勤務時間外活用

### 1. 四国村と大阪くらしの今昔館

#### 1) ストーリーを生かした観光の重要性

- ・建物をそのまま展示するというアイデアは同じだが、没入感と理解度に差を与える部門
- ・村の暮らしぶりについてのナラティブを作成
- ・来客が村の住民になって村を顧みるようにする仕組み
- ・単なる展示物ではなく、過去の人生を投影・再生する舞台として機能

### 2. 兵庫県 たじまわる ~循環観光バスを利用した遠距離観光地の連携~

- ・県単位で地域を結ぶツアーバス
- ・紅葉シーズン、夏などの時期と需要を考慮し、バス期間限定で運営
- ・乗り降り自由方式、ツアー方式の二つで運営
- ・公共交通機関でアクセスしにくい観光地の連携
- ・地域の見どころのガイド役

## ■ 勤務時間外活用

### 3. どこへ行っても出会える祭り

- ・ 矢掛、奈良平成城、若桜など全国で一年中大小の祭りに出会える
- ・ いつ訪れても見どころがある街の滞在時間を増やし、観光客の興味誘導、地域経済活性化
- ・ 成果によっては地域の新しいコンテンツに

# 目次

## 3. 最後に

## ■ 最後に

- GDP対比観光産業の比率が低い
  - 潜在性が大きい分野
- 江原道は美しい自然環境が有名なところで、特に観光に多くの関心を持つ
- 韓国でも鳥取と日本での経験を生かして観光はもちろん福祉などの分野にも寄与したい